

◎外海ラーバ調査（湧別漁協青年部調査）

湧別漁港沖上側で調査した結果、3個/トンのホタテガイラーバが確認されました。サイズは170 μmの小型個体で、260 μm以上の付着サイズは見られませんでした。

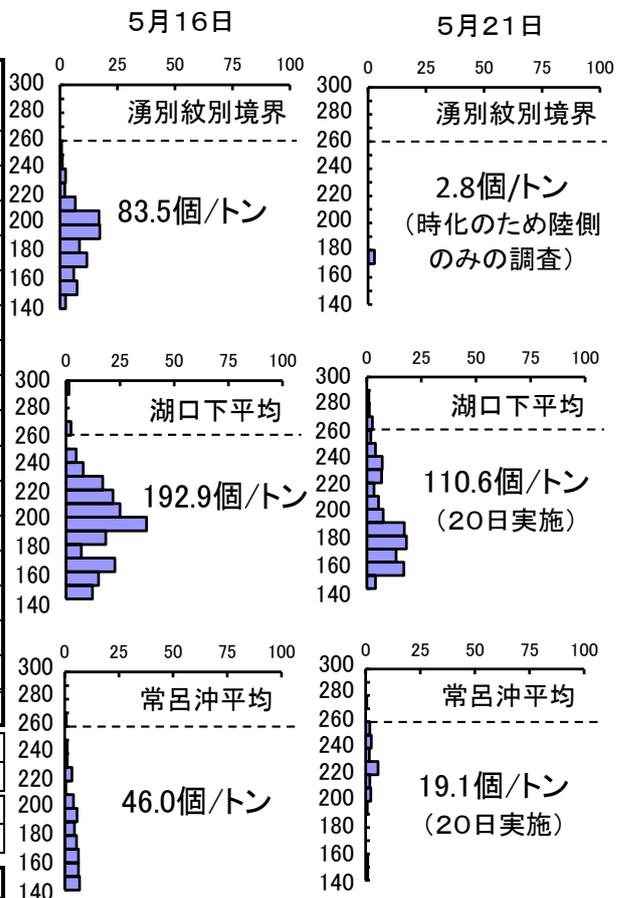
水温は湧別漁港沖上側底層で 9.2℃で前回よりも上昇していました。サンプル海水は植物プランクトンによる濁りが減少していました。

時化のため沖側の調査は欠測しました。次回の調査は23日(木)に実施予定です。

外海ラーバの出現は依然として増加が見られないことから、多めの採苗器投入や湖内への投入など、準備を進めて稚貝確保に万全を期してください。

外海ラーバの出現状況

	湧別漁港 沖上側	第1湖口沖 下側	常呂漁港 沖	平均
140 ~ 150	0.0	4.0	0.9	1.7
150 ~ 160	0.0	17.0	0.9	6.0
160 ~ 170	0.0	13.4	0.0	4.5
170 ~ 180	2.8	18.2	0.0	7.0
180 ~ 190	0.0	17.2	0.0	5.7
190 ~ 200	0.0	7.5	0.7	2.8
200 ~ 210	0.0	5.4	2.4	2.6
210 ~ 220	0.0	3.3	1.9	1.7
220 ~ 230	0.0	6.8	5.7	4.2
230 ~ 240	0.0	7.1	1.7	2.9
240 ~ 250	0.0	4.0	2.6	2.2
250 ~ 260	0.0	1.9	1.9	1.3
260 ~ 270	0.0	2.6	0.0	0.9
270 ~ 280	0.0	1.2	0.5	0.6
280 ~ 290	0.0	0.9	0.0	0.3
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	2.8	110.6	19.1	44.2
200 μm以上	0.0	33.2	16.5	16.6
	0.0%	30.1%	86.4%	37.5%
260 μm以上	0.0	4.7	0.5	1.7
	0.0%	4.3%	2.5%	3.9%
イガイ	0.0	0.0	1.7	0.6



◎他地区の情報（水産技術普及指導所提供）

- ・浮遊幼生（ラーバ）調査
 - 枝幸 5/17（3地点平均）
 - サイズ：140~250 μm
 - 出現数：7.8 個/トン、
 - うち付着サイズ 0.4 個/トン

外海水温（水深20m地点）

水深	湧別港沖上	常呂漁港沖
0m	9.19	9.60
5m	9.19	8.30
10m	9.19	8.23
15m	9.18	8.18
底		8.18

（20日実施）